

ひなたぼっこ通信

2020年
4月号

ケアハウスから

「春、3月は別れの季節」2階

私はこの度の人事異動で今の職場を異動することになりました。家事等することが全く不得意ながら、縁あってひなたぼっこに入り、少しは皆様のお役に立てるようにと必死に飛び回って、あっという間に3年半が過ぎてしまいました。



おめでとう!

その間、多くの方に教えて頂きました、助けて頂きました。有難うございました。人生の大先輩の御利用者の皆様には人の世の本当の幸せとは何かを見つめ直す機会を与えて頂きました。

何十年前前に取り換えてもらったオムツ(当時は「オシメ」といって洗って何度も使う布でした。)を今度は何人かの御利用者様の物を取り換えさせて頂き、今の自分の原点を考えさせられました。初めての頃は特に上手くいかず御迷惑をかけたことも多かったのでは無いかと思います。ちょっとはましになってきたつもりですが、まだ不快な思いをされているご利用者様もいらっしゃるかも

れません。

さて今、世の中は新型コロナウイルスで人々の往来が大きく制限され、とんでもないことになっています。必要最低限の受診以外の外出取り止め、家族・友人の面会不可……。

御利用者の皆様は窓の外にどんな景色を見ていらっしゃるのでしょうか。

先日夜勤明けの朝、雪化粧した外の様子を指さして(おはようございます。)(のご挨拶をすることが出来ましたが、風頃にはすっかり消え去ってしまいました。今年は冬将軍すら面会を遠慮しているのでしょうか？

やれーRカジノだ、インバウンドだと外国人のお金欲しさに浮かれているうちに、外国の病気まで呼び込んでしまった。なんて言ったら不謹慎だ！と叱られてしまうのでしょうか？せめて身近の人々と真に心が通い合わせれる幸せな世の中を願って新しい季節を迎えたいものです。

以前にも記しましたが、さて私が三途の川を渡る時に、閻魔様よりもっと怖い我が父母に認めてもらえるようになるには、まだまだ途半ばです。

お世話になりました。(よ)

グループホームから

「ひなまつり」グループホーム1階

春とはいえ、まだまだ寒風が吹きすさび、外へ出る足もすくんでしまう3月3日。

グループホーム1階のホールにある陽当りのいい和室には、赤い毛せんに飾られた七段のひな飾り

がでんと鎮座しています。

なつかしいおひな様達に見おろされ食事をしたり童謡を楽しんだり、この時期は華やかな日々が続きます。雛祭りの当日は、ちらし寿司を作りお昼に食べて頂きました。

ほんのりとした甘さがうれしい…。

三時のお茶のひとときには、ひなあられと手作りの桜餅を頂き、昔懐かしい少女の頃の思い出を抱きながら、ひな壇の前でみんな並んで写真におさまりました。春の和やかなひとときでした。

私の田舎には「かんどうち」という風習があり、子供たちは大きなお菓子やひし餅、からすみ(米粉で作ったいろいろなもの)を沢山もらって帰りました。子供の頃の懐かしい思い出です。

雛祭り終わったら、早う片付けなアカンで!

宅幼老所から

「桃の節句(ひな祭り)」

旧暦の3月3日は桃の花が咲く時期であるために、「桃の節句」と呼ばれるようになります。ひな人形や桃の花を飾り、女の子の健やかな成長を願う行事が行われます。宅幼所においても、ひな祭りラシ御膳でお祝いしました。利用者様からは、





笑顔がこぼれ「おいしいね」声が聞かれ、職員の顔もほころびました。

3時のおやつは甘酒を頂きました。

*新しい送迎車が3月11日に納車になりました、7人乗りの車両で、カラーはシルバー

のメタリックです。大事に使いましょ。

*4月6日(月)〜4月15日(水迄、春の全国交通安全運動がおこわれます。交通ルール守り安全を励行しましょう。特に運転中のスマホ・携帯電話は厳禁です。(お)

「食事前の口腔体操」ケアハウス1階

ケアハウスの一階では朝、昼、夕と口腔体操を欠かさずやっています。口腔体操は唾液を出す事によって食事の際、誤嚥等のリスクが下げられます。又口の運動機能も活発になります。

最初はお風のみの実施でした。しかし、朝、夕も食事はします。口腔体操は食事に欠かせないという事で、朝・昼・夕の三食の時に、口腔体操をする様になりました。朝は職員が足りない、忙しいという意見もありましたが、話し合って、実施するようになりました。今では、食事の時間にすっかりの組み込まれ、少し遅れると利用者が「体操は？」

とおっしゃるようになり、利用者様自身が進んで口腔体操をされるようになってきました。職員も個々に工夫を凝らし、説明しながら行ったり、時間がある時にはメニューを増やしたり、楽しい口腔体操を行っています。

口腔体操のやり方は、身体をほぐす事から始めます。頸を回したり、肩を動かします。口の体操は一般的なやり方で「パタカラ」と大きな口で動かします。また、舌も上にやったり下にやったり回したり・・・最後に唾液が良く出る様に耳下腺のマッサージをします。

これは施設だけではなくご自宅でも行える体操なので是非お試しください。 匿名より



放課後等デイサービスから

「新型コロナの収束は・・・」

実質的に3月2日から始まった、長い春休みが終わろうとしています。感染症の不安もあります。子ども達のエネルギーは外での活動を求めて

います。朝から夕方までの時間を部屋の中で過ごすことなんかできません。

そこで、この1か月余り、十分な注意を払い、外から帰って必ず手洗いを呼びかけながら、一定の時間は外で遊ぶことを保障してきました。この間、みずべ公園に



行った時のこと。新中学生と思しき男子生徒が10人近く集まって遊んでいました。「どの中学に行くの?」と聞くと、声を揃えて「下中です!」と礼儀正しい子ども達です。彼らの会話が耳に入ります。「えっと、密集がだめで・・・」「密閉ってあったな。」などと言っています。「えっと、もうひとつ・・・」と3つ目が出て来ないので「それ、密接!君らは今密集して密接な会話をしているんやで。」と教えると、ちょっとぼかんとした表情になった子ども達。ちょっと悪いことをしたかな・・・子ども達がこんな会話をしないといけない世の中はどこかおかしいと思います。早く、子ども達が「密集して、密接に」話せる世の中になって欲しいと思います。

発行 社会福祉法人ひなたぼっこ
理事長 森 正明
〒399-0211
富士見町富士見11650-1
TEL 0266-61-2635
FAX 0266-61-2636